

夏の味覚を一足早く

全国トップクラスのイチジク産地 J A あいち中央管内で

ハウスイチジク収穫本格スタート！

【5月9日（木）／安城市内の圃場で収穫風景を紹介します】

J A あいち中央いちじく部会（部会長：竹内直人）では、4月下旬から加温で栽培されるハウスイチジクの収穫が本格的にスタートします。愛知県のイチジク出荷量は全国トップクラス。中でも J A あいち中央管内は愛知県内一の産地です。

部会では、本来、夏の味覚であるイチジクをハウスで栽培することで、春からイチジクを出荷しています。ハウス栽培と露地栽培を組み合わせることで、長期間にわたり消費者に美味しいイチジクを提供しています。この時期のイチジクは主に贈答品用に使われ、関東を中心に中京・北陸地方に出荷している他、当 J A の農産物ネット販売サイトでも取り扱っています。

J A あいち中央いちじく部会

- 部 会 員：137人（内、ハウス栽培は17人）
- 栽培面積：23.6ha（内、ハウス栽培は2.8ha）
- 出 荷 量：約320t（内、ハウス栽培は約56t）
- 収穫期間：ハウス栽培は3月下旬から8月上旬
 （露地栽培は7月下旬から11月上旬）

<今年の生育状況>

萌芽時期の加温不足と3月の気温上昇が鈍かったことで生育は平年並み（昨年より1週間ほど遅い）。病虫害などの被害はなく、味も見た目も高品質なイチジクが期待できます。



《メディア対応日》

- 日 時：2024年5月9日（木）／午前6時20分
- 集合場所：J A あいち中央安城東支店（安城市大岡町的場15）
 ※生産者のハウス（車で約10分移動）でイチジクを収穫する様子の撮影や、生産者にインタビューしていただけます。
 ※イチジクの樹液に触れると、皮膚がかぶれることがありますので、取材の際には長袖、長ズボンでお越しください。

（お問い合わせ先）※取材にお越しいただく際には、事前にご一報ください。

J A あいち中央総合企画部企画課広報強化対策室（担当：山村、杉浦、細井）

TEL:0566-73-5504／携帯:080-3667-3853／E-mail:kouhou@jaac.or.jp